

Rasumofsky Quartett, Wien in Kitakyushu



日本オーストリア友好 150 周年記念公式コンサート

ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団 北九州公演

共演ピアニスト 三重野彩香・田中美千子



Ayaka Mieno



Michiko Tanaka



Rasumofsky Quartett, Wien

2019

12/12 《木》 19:00 開演
(18:30 開場)

戸畑市民会館
(ウェルとばた) 中ホール

全自由席 ¥3,000 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

前売 ぎじゅつやさんのピアノ店 093-622-1900

チケットぴあ <http://pia/t/>

チケットの王様 <http://www.soleilmusic.com>

Program

ハイドン Joseph Haydn
弦楽四重奏曲 ニ長調 Hob.III-63 「ひばり」
Streichquartett D-Dur Hob.III-63 "Lerchen"

シューマン Robert Schumann
ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品 44 (三重野彩香 pf)
Klavierquintett Es-Dur Op.44

ドヴォルジャーク Antonín Dvořák
ピアノ五重奏曲 イ長調 作品 81 (田中美千子 pf)
Klavierquintett A-Dur Op.81

主催・お問合せ■北九州楽友協会 093-622-1900 後援■オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム
北九州市・北九州市教育委員会・一粒の会・ぎじゅつやさんのピアノ店 招聘■ソレイユ音楽事務所

Rasumofsky Quartett, Wien in Kitakyushu

ピアニスト

Pianists

三重野彩香 Ayaka Mieno



北九州市出身。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）、桐朋学園大学音楽学部を卒業。

第4回楽興の時～室内楽演奏会にて、篠崎史紀氏と共演する。

第4回湧き上がる音楽祭 in 北九州にて、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第三番を演奏。

世界的ピアニストのセルジオ・バイエッタ氏と連弾共演など福岡を中心に活動している。

近藤奈緒美、黒田美絵、中川淳一、徳丸聡子、紅

林こずえの各氏に師事。

ウィーン宮廷歌手ソーナ・ガザリアンのマスタークラス伴奏部門修了。

西南女学院大学短期大学部保育科非常勤助手。

現在、ソプラノとピアノ「Zephyr」デュオを結成し活動中。

田中美千子 Michiko Tanaka



東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学を経て東京藝術大学大学院修士課程修了。

ドレスデン音楽大学大学院修了。ドイツ国家演奏家資格取得。その後ドレスデン音楽大学非常勤講師を務める。ドレスデン国立歌劇場（ゼンパーオーパー）で大学オーケストラ演奏会のソリストを務め、モーツァルトのピアノ協奏曲を演奏。その他ドレスデン、マイセンにおいて数々のコンサートに出演。1995年マルクノイキルヒェン国際コンクールにおいて公式伴奏者を務め、最優秀伴奏者賞受賞。1996年帰国。

1997～2000年東京藝術大学大学院室内楽科演奏助手。2001～2003年東京藝術大学大学院室内楽科非常勤講師。

1995年、東京および名古屋にてデビューリサイタル開催。以来現在まで定期的リサイタルを開催しているほか、国内外で様々なコンサートに出演している。2006年より「浦川宜也&田中美千子 室内楽シリーズ」を定期的開催。そのほか、これまでプラハ・アポロン弦楽四重奏団、ターリヒ弦楽四重奏団、ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団、木管五重奏団「クインテット・ウィーン」、アドリアン・コックス、ラルフ・デーリング、浦川宜也など国内外の多くの演奏家と共演。元上野学園大学教授。



ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団

Rasumofsky Quartett, Wien

「ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団」は2001年、ウィーン放送交響楽団のトップメンバーたちによって結成。これまで9回の来日では全国各地で公演を行い、その調和のとれた音楽で観客を魅了し、室内楽の楽しさ、素晴らしさを伝え、絶賛を博した。2011年から2人の新しいメンバーを加えて、ますますハイレベルでエネルギー溢れる演奏を披露している。



フランツ・ズーゲルト

Franz Siegert, 1st Violin

ドレスデンに生まれる。ウィーン国立音楽大学にてクリスチャン・アルテンブルガーに師事し、2009年同大学院修士課程を最優秀で修了。2008年よりG. マーラー青少年オーケストラのコンサートマスターを務め、またバイエルン国立歌劇場及びバイエルン国立オーケストラ、ロンドンフィルのゲストコンサートマスターを務める他、ウィーン国立歌劇場、ウィーンフィルでも演奏する。2009年よりウィーン放送交響楽団コンサートマスターを務める。



スティーヴン・モーラー

Steven Mohler, 2nd Violin

アリゾナ大学、カルフォルニア大学を卒業後、ウィーン国立音楽大学にてクラウス・メッツル、ギュンター・ピヒラー両教授に師事。ビクトリア交響楽団（カナダ）、ピアチェンツァ交響楽団（イタリア）のコンサートマスター、またハイデルベルグ市交響楽団、ウィーン室内管弦楽団を経て、現在ウィーン放送交響楽団の第2ヴァイオリン首席を務める。また、ウィーン九重奏団の一員として室内楽でも活躍。



トーマス・ブンバル

Tomas Bumbal, Viola

ブラチスラヴァに生まれる。5歳よりヴァイオリンを始め、ブラチスラヴァ音楽院を経て、2003年ウィーン国立音楽大学を最優秀で卒業。ヴァイオリンをフランツ・サモイ、ヴィオラをハンス＝ペーター・オクセンホーファーに師事。2003年よりウィーン放送交響楽団の次席ヴィオラ奏者を務める。また平行して室内楽の活動も精力的に行っている。



ティル・シュスラー

Till Schürler, Violoncello

ケルン国立音楽大学にてクルト・ヘルツブルッフ、ウィーン国立音楽大学にてバレンティン・エルベン両教授に師事。その間、室内楽をアマデウス・カルテット、アルバン・ベルグ・カルテットに師事。ウィーン室内管弦楽団首席を経て、現在ウィーン放送交響楽団のチェロ奏者を務める傍ら、マスタークラスなどで後進の指導にも当たっている。

ウェルとばたへのアクセス

福岡県北九州市戸畑区汐井町1番6号
TEL: 093-871-7200

[電車] JR 戸畑駅より徒歩2分。

[バス] 小倉方面から25番、門司方面から11・63・73・83番、小倉南方面から5・27・28・32番、八幡方面から40・42・44番利用、戸畑駅前下車徒歩2分。

[車] 北九州都市高速道「枝光」「戸畑」出口より5分。駐車可能台数120台。

